

2011年度東海地区協議会研究会運営委員会 第5回議事録

日 時 : 2011年12月9日(金)15時00分～17時20分
場 所 : 中部大学名古屋キャンパス8階会議室8C
出席者 : 中田(名古屋学院)、中島(豊橋創造)、伏見(名古屋経済)、島田(愛知)、
藤岡(愛知学院)、加藤(愛知工業)、池戸(岐阜聖徳学園)、平野(中京)、
峯野(東海学園)、保富(豊田工業)、八鳥(名古屋外国語)、石田(南山)、
蓑島(中部)、稲垣(中部 文責) 敬称略(以下同じ)

協議事項

1. アンケートについて

保富委員より現状の報告があった。

アンケート回答結果について、館灯に掲載するため12月14日(日)で、加盟館に最終確認をしている。

次年度の事業として、アンケートを実施するか、方法はどうかについて検討を行った。次年度の研究会内容に沿って「危機管理」「電子書籍」などにテーマを限定して行う方向で検討することとなった。方法について検討の結果、次年度もアンケートを実施し、今年度のやり方を踏襲する。マニュアル作成、スケジューリングについても引き継ぎ書を作成する。

2. 「館灯(50号記念号)」について

中田主幹事より資料に基づき各進行状況について説明があり検討を行った。

- ・投稿については、11月25日締切で、応募がなかったので今回は無しとなった。
- ・年表・役員校一覧・研修会一覧表を作成中。
- ・記念号につき装丁の変更を検討している。
- ・カラーページを検討する。
- ・加盟館名簿のレイアウトをA4縦形式とする。
- ・ページ数は100ページで250部印刷を予定。内訳は、209部の配布と10部保存用。
- ・管理・運営実務責任者会議の講演記録は、16日の幹事会で承認されれば研究会事例報告の後ろとする。
- ・原稿作成担当者は期日までに提出すること。

3. 2011年度研究会会計報告について

会計担当の稲垣より今年度のこれまでの会計報告があった。一カ所科目修正をすることとなった。

4. 2012年度研修会について

加藤委員より実務担当者研修会企画案資料に基づき説明があり検討を行った。日程は、来年9月6日(木)～7日(金)とする。テーマ等についての確認があり、了承された。内容は入門編を含む2つの講演、ワーキング・その発表、ライティング支援セミナーを軸に内容と時間割を検討していく。ワーキング全体討議の発表時間を充実させてはといった意見が出た。講演依頼する講師についても今後さらに検討していくこととした。

また、この研修会の予算面のことについて蓑島委員長より実務担当者研修会収入・支出概算資料に基づき説明があった。参加費を15,000円から下げることが検討したが、内容を充実させることで、加盟館への還元を行うことを前提として、協会補助金の50,000円増額を常任幹事会へ提案することで了承された。

5. 2012年度研究会について

次年度主幹事伏見委員より、資料に基づき現段階での説明があり検討を行った。

各委員からは、2回の研究会ともとても興味深い内容であるとの意見で、このテーマで了承された。アンケートについても、このテーマと連動してはどうかとの意見もあり、アンケート担当で検討することとなった。研究会についても引き続き、この内容で細部を詰めていくこととなった。

6. その他

①蓑島委員長より報告

- ・12月16日に常任幹事会があり、その場で2011年度の事業報告と次年度研修会の補助額の増額を提案する。
- ・次年度の研究会および研修会の検討を進めていくにあたり、第6回運営委員会を開催したい。2月23日(木)もしくは24日(金)で調整することとなった。

②石田委員よりウェブサイト管理について報告

- ・各事業に合わせてウェブサイトのデータを更新している。研究会の記録について、どこまで開示するのがよいか確認があった。館灯で掲載されるもの同程度の内容を掲示することとした。
- ・館灯C i N i iへの掲載についても順次作業をしていく。2000年以前については、目次のみとする。

<今後のスケジュール>

第6回運営委員会を2月23日(木)か24日(金)のいずれかの午後に行なう。時間、場所は追って連絡する。

以上